

Be
Internet
Awesome^

ヒントと アクティビティ： 家庭向けガイド

Be Internet Awesome カリキュラム
2021年6月更新



Be Internet Awesome[®]

世の中にはさまざまな学習方法があります。たとえば、役立つヒント、教育的なゲーム、ロールプレイ、ワークブック演習、講義などがあります（ここでは講義は行いません）。このガイドでは、オンラインを安全に利用するための基礎的な知識をさまざまな方法で学習していきます。

Be Internet Awesome 家庭向けガイドの各ユニット Smart、Alert、Strong、Kind、Brave（かしこく、注意深く、安全に、思いやり、勇気）では、ご家族全員が楽しめるコンテンツが用意されています。

- 家族の話し合いに活用できるインターネットを安全に利用するためのヒント
- 各ユニットの重要なポイントを確認できるミニゲーム
- 家族全員で楽しめるゲーム

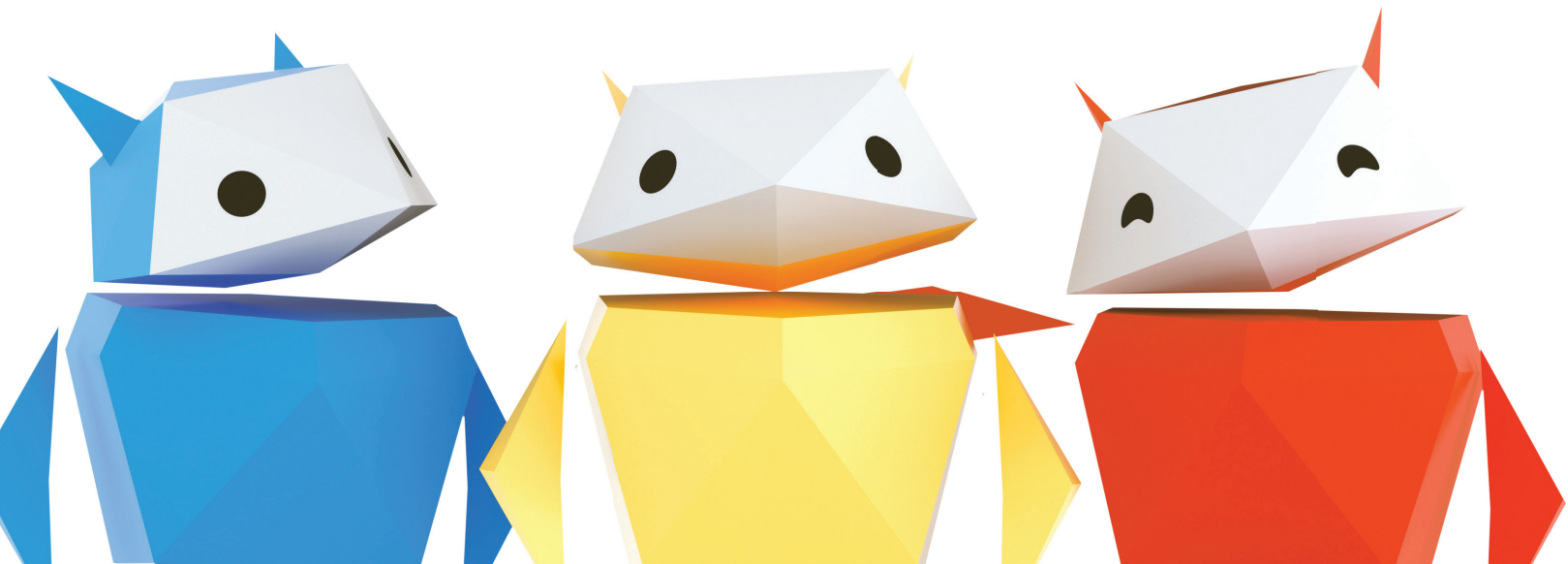
Be Internet Awesome では、保護者とお子様向けに 2 種類のゲームをご用意しています。Interland はインタラクティブなゲームで、お子様同士でプレイすることも、保護者とプレイすることもできます。また、Be Internet Awesome のヒントとアクティビティに関するミニゲームもあり、家族全員で一緒に楽しみながらインターネットの安全な利用について学ぶことができます（2～4 人向け）。

家族の団らん時にこのゲームを楽しむこともできますし、特定のヒントについて話し合った後のお楽しみとしてご利用いただくこともできます。「ジェスチャー ゲーム」、「パスワードハンター」など、どのゲームでも楽しみながらインターネットを安全に利用するスキルが身につきます。

目次

Tips Sheets	4
Be Internet Smart	
Be Internet Alert	
Be Internet Strong	
Be Internet Kind	
Be Internet Brave	

家族向けのアクティビティ	9
概要	
ジェスチャー ゲーム	
2つの事実と1つのうそ	
パスワードハンター	
思いやりのある行動とは	
ロールプレイ	



Smart

オンラインを賢く利用するためのヒント



📧 ヒント 1

実生活と同じく、オンラインでも前向きにふるまいましょう。
自分が公開したコンテンツまたは他の人が公開した自分に関するコンテンツ（写真、コメント、メッセージなど）、は、いったん公開されるとオンライン上にいつまでも残る可能性があることを覚えておきましょう。

📧 ヒント 2

投稿する前によく考えましょう。
他のユーザーの投稿、写真、コメントに返事をしてはいけない場合があること、そして事実でない情報は共有すべきではないことを知っておくことが大切です。

📧 ヒント 3

個人情報を守りましょう。
住所、メールアドレス、電話番号、パスワード、ユーザー名、学校で配布されたドキュメントなどを知らない人と共有しないようにしましょう。

📧 ヒント 4

他の人が自分と同じように物事を見ていると思わないようにしましょう。
さまざまな人が同じ情報を見ますが、その解釈は人それぞれです。

📧 ヒント 5

プライバシーを守るための行動が他の人と自分とで異なっても、常に相手を尊重しましょう。
人によって状況や立場が異なるので、オンラインおよびオフラインでの対応も異なります。

Alert

オンラインを賢く利用するためのヒント



▲ ヒント 1

信頼できるサイトかどうか入念に確認しましょう。

初めてアクセスするサイトでリンクをクリックしたり、パスワードを入力したりする前に、サイトの URL が目的の製品名、企業名、および情報と一致していることを確認しましょう。

▲ ヒント 2

安全なウェブサイトを使用しましょう。

ウェブサイトの URL が「https://」で始まっていて、左側に緑色の南京錠のアイコンが付いていることを確認しましょう。

例: 

▲ ヒント 3

詐欺にひっかからないようにしましょう。

メールやサイトの内容が、自分にとって都合が良すぎる場合（大金を得られるチャンスなど）は、詐欺の可能性が高いです。詐欺のメッセージに騙されないようにしましょう。

▲ ヒント 4

誰でも騙される可能性があります。

オンライン詐欺にあった場合は、両親、教師、信頼できる大人にすみやかに伝えて、アカウントのパスワードをすぐに変更しましょう。

▲ ヒント 5

デバイスの不具合を伝えるウェブサイトや広告に注意しましょう。

ウェブサイトや広告でデバイスの不具合を検出することはできません。デバイスに不具合があると言ってユーザーを騙し、マルウェアや望ましくないソフトウェアをダウンロードさせる詐欺の手口が報告されています。

Be Internet

Strong

オンラインを賢く利用するためのヒント



ヒント 1

安全なパスワードを作成しましょう。

文字（大文字と小文字）、数字、記号を組み合わせた 8 文字以上のパスワードを作成しましょう。

ヒント 2

パスワードを使いまわさないようにしましょう。

大切なアカウントには、それぞれ異なるパスワードを使用しましょう。

ヒント 3

パスワードを工夫しましょう。

ユーザーのニックネーム、学校名、好きなバスケットボールのチーム名、数字の羅列（例：123456）など、簡単に推測できるパスワードは使用しないようにします。当然ですが、「password」という言葉も使用しないようにします。

ヒント 4

個人情報を使用しないようにしましょう。

個人情報（名前、住所、メールアドレス、電話番号、マイナンバー、母親の旧姓、誕生日など）や一般的な言葉をパスワードに使用しないようにします。

ヒント 5

パスワードはすぐに変えましょう。

信頼できる大人以外の誰かにパスワードを知られてしまった場合やその可能性がある場合は、すぐにパスワードを変更しましょう。

Kind

オンラインを賢く利用するためのヒント



ヒント 1

人間関係の鉄則を守りましょう。

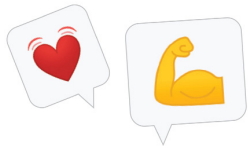
オンラインでも実生活でも、自分がされたら嫌なことは他の人にもしないようにしましょう。例：嫌がらせにあたり見かけたりしたら、保護者、教師、スクール カウンセラーなどに相談しましょう。

ヒント 2

人を助けましょう。

悪質な行為を阻止し、他者に思いやりを持ってポジティブにふるまいましょう。例：嫌がらせにあたり見かけたりしたら、保護者、教師、スクール カウンセラーなどに相談しましょう。

ヒント 3



シンプルな行動でネガティブなコミュニケーションをポジティブなものに変えましょう。

例：もし、誰かがオンラインで友だちに対してネガティブな内容を投稿した場合は、大勢の友だちと協力し、中傷された友だちに対して思いやりのあるコメントを多数投稿しましょう。ただし、適切な投稿例を示すことが目的であり、仕返し为目的ではないので、中傷した人物に意地悪をしないようにしましょう。

ヒント 4

発言内容や発信方法を慎重に判断しましょう。

例：実生活では言わないような言葉は、オンラインでも使用しません。

ヒント 5

オンラインで思いやりを広げましょう。

Brave

オンラインを賢く利用するためのヒント



ヒント 1

ネガティブな内容を見つけたら、相談しましょう。

嫌な気持ちになる内容や悪質な内容を見たら、報告しましょう。信頼できる人（教師、校長、保護者など）に勇気を出して相談しましょう。

ヒント 2

助けを求めましょう。

何をすべきかわからないときに助けを求めることは、勇敢なことです。自分や他の人を中傷から守ったり、実害を未然に防いだりできるのであれば、助けを求めることも賢く、勇気ある行動です。

ヒント 3

証拠を記録しましょう。

不適切なコンテンツをブロックまたは報告する前に、必ずスクリーンショットを撮って状況を記録しておきましょう。

ヒント 4

不適切なコンテンツを報告、ブロックしましょう。

ツールを使用してサイトやアプリをブロック、報告すると、関係者、コミュニティ、プラットフォームの役に立ちます。

ヒント 5

ためらわずに相談しましょう。

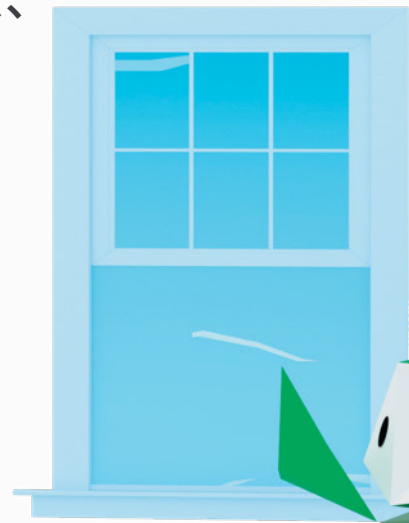
知らない人から不快なメッセージやコメントを受け取ったら、信頼できる大人に見せてブロックし、報告しましょう。

Be Internet Awesome. | Google

家族向けの アクティビティ



オンラインを利用する際に必要な Smart、Alert、Strong、Kind、Brave（かしこく、注意深く、安全に、思いやり、勇気）を身につけるためのインタラクティブなミニゲームをご紹介します。



Google

インターネットを安全に 利用できるようになるための アクティビティ

Internet Awesome であるということは、Smart、Alert、Strong、Kind、Brave（かしこく、注意深く、安全に、思いやり、勇気）を身につけていることを意味します。これらの大切さを伝える5つのゲームをご紹介します。このゲームを通して、ご家族全員がより快適にデジタルを利用できるようになります。

Be Internet Smart

ジェスチャーゲーム

行動や考えのすべてをインターネットで共有する必要はありません。このゲームでは、オンラインで共有する情報を賢く判断することの重要性について学びます。

Be Internet Alert

2つの事実と1つのうそ

インターネットは情報を検索して学ぶことのできる素晴らしい場所です。ただし、本当の情報を入手することは簡単ではありません。このゲームでは、インターネットでは誰でも簡単に嘘をつけること、そして気をつけることの大切さについて学びます。

Be Internet Strong

パスワードハンター

家族の誰かがオンラインのパスワードを「1234」にしようとしたことはありませんか。このゲームを通して、できるだけ安全なパスワードを作成する方法を学習しましょう。

Be Internet Kind

思いやりのある行動とは

インターネット上の情報が猫の画像や健全なミームだけだったら、素晴らしいと思いませんか。このゲームに登場する人物のように行動できたら、インターネットはもっと思いやりのある、あたたかい場所になるでしょう。

Be Internet Brave

ロールプレイ

インターネットで嫌な気持ちになる内容を見かけた場合の勇敢な行動とは、信頼できる大人に相談することです。このゲームでは、ロールプレイのシナリオに沿って勇敢さが試されます。





ジェスチャーゲーム

以下の各アクティビティとボーナス問題をカードに書きます（各カードに1つのアクティビティとなるように書きます）。他にもゲームをしたら楽しそうな言葉をカードに書きましょう（ゴリラ、サーフィン、映画を観るときのポップコーンなどがおすすめです）。複数のチームに分かれます。1人のプレイヤーは他のチームメンバーがカードを見えるように持ちます（自分はカードを見てはいけません）。他のチームメンバーはカードに書かれた言葉をジェスチャーで表し、カードを持っているプレイヤーは60秒以内に回答します。

カードにボーナス問題が付いている場合は、各ターンの最後にプレイヤーがボーナス問題に答えて追加ポイントを得ることができます。



メールを書く

ボーナス問題：知らない人とメールをやり取りするのは賢い行動ですか？いいえ。



森の中でキャンプする

ボーナス問題：家族以外の人に計画を知らせるのは賢い行動ですか？いいえ。



体温を測る

ボーナス問題：家族が病気になるたびに、症状を知らせるのは賢い行動ですか？いいえ。



ダイヤル式鍵のついた金庫を開ける

ボーナス問題：パスワードを秘密にしておくのは賢い行動ですか？はい。



自分の写真を撮る

ボーナス問題：知らない人と自分の写真や動画を共有するのは賢い行動ですか？いいえ。



サッカーのゴールを決める

ボーナス問題：家族とチームの写真を共有するのは賢い行動ですか？はい。



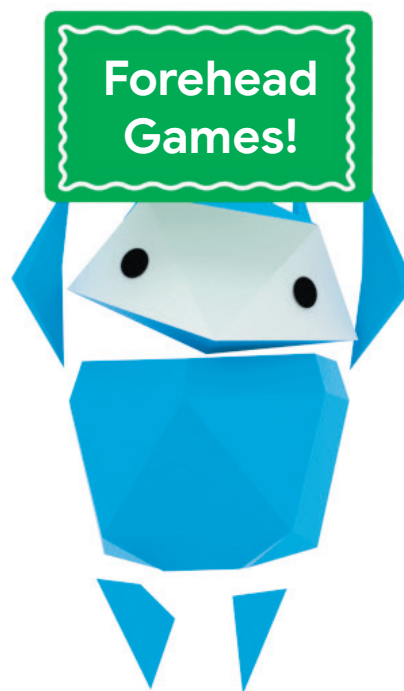
誕生日ケーキのロウソクを吹き消す

ボーナス問題：知らない人に生年月日を教えるのは賢い行動ですか？いいえ。



電話をかける

ボーナス問題：知らない人に電話番号を教えるのは賢い行動ですか？いいえ。










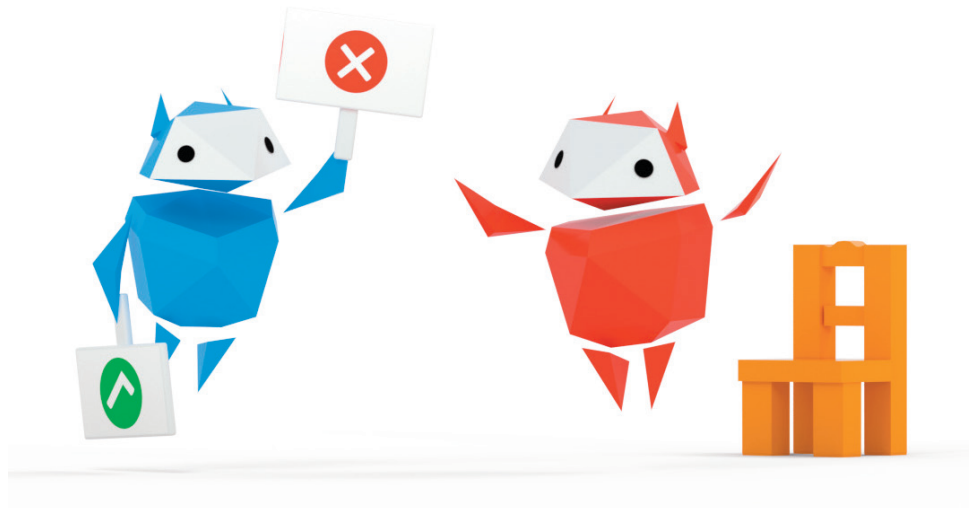


2つの事実と1つのうそ

プレイヤーに、自分自身の事実を表す2つの文と、他のプレイヤーを騙せそうなおその文を1つ考えてもらいます。作成した文を家族に伝え、どの文が事実でどの文がうそかを推理してもらいます。これを順番に行います。













ゲームの最後に、文章で使われていた単語について話し合い、インターネット上のうそに注意することの重要性について確認します。

-  **キャットフィッシング**: SNS に偽の ID やアカウントを作成し、他の人を騙して個人情報を共有させたり、本物のアカウント、プロフィール、ページを持つ実在の人物とやり取りしているかのように見せかけたりする行為です。
-  **クリックベイト**: 人の関心を引き付けて、リンクやウェブページのクリックを促すように巧みにデザインされているオンラインのコンテンツ、投稿、広告のことです。一般的には、クリックするとサイトのトラフィックが増加したり、金銭目的で Cookie から情報が収集されたりします。
-  **信頼性**: 信じられるもののことです。信頼できる人は根拠を示すので、本当の情報だと確信できます。
-  **根拠**: 本当またはうそであることを証明する事実または例のことです。
-  **動機**: 人が何かをする理由や目的のことです。
-  **偽のニュース**: 故意にうそをついたり真実を歪めたりするニュースのことです。
-  **フロントグループ**: 実際にグループを運営している人物の身元を隠すために、実在を装った存在しないグループのことです。



Be Internet Alert



-  **偽情報**：うその情報、または意図的に誤解させるような情報のことです。
-  **疑い**：真実であるという主張に疑問を投げかけることです。
-  **フィッシング**：ログイン情報などの個人情報をオンラインで共有するように人を欺いたり、騙したりする手口のことです。一般的にフィッシングでは、利用したことがあるものとよく似たメール、広告、サイトが使われます。
-  **スパイフィッシング**：特定の人物の個人情報の一部を使用して、攻撃者がその人物を標的にするフィッシング詐欺のことです。
-  **詐欺**：不正な手口で人を騙して、金銭や価値のあるものを取得しようとする行為のことです。
-  **信頼できる**：正しいことや必要なことを実行する際に頼れることです。
-  **本物**：偽物や複製されたものでなく、実在するもの、本物、または正当、正確なもののことです。
-  **実証可能**：真実であること、間違いのないことを証明、実証できるもののことです。
-  **誤解を招く**：人をだますことや、誤解させることを意図した行動またはメッセージのことです。
-  **操作（改ざん）**：ある人が他の人または状況を、不当かつ不正な手段で（脅迫を含む）制御したり影響を及ぼしたりすることです。あるいは、真実でないものを信じ込ませるために、オンライン上のものが操作（改ざん）されていることもあります（加工した写真など）。
-  **詐欺**：金銭的価値のあるものを取得するためにユーザーを騙すことです。
-  **ファイアウォール**：パソコンを多数の詐欺やいたずらから守るためのプログラムです。





パスワードハンター

このゲームでは、プレイヤー全員がこのアクティビティで使用するユニークなアイテムを家の中から探してきます。各ラウンドでは、それぞれのプレイヤーが探してきたユニークなアイテムに基づいてパスワードを作成してメモします。文字を大文字にしたり、記号や数字に置き換えたりすることで、より安全なパスワードになります。

ゲームの最後にすべてのパスワードをランク付け（**とても安全、安全、普通、弱い、とても弱い**）します。ランクの高いパスワードを最も多く作成したプレイヤーが勝ちです。



ラウンド 1: 色

プレイヤー同士で決めた「色」のものを持ち寄り、それに基づいてパスワードを作成します。



ラウンド 2: 部屋

プレイヤー同士で決めた「部屋」にあるものを持ち寄り、それに基づいてパスワードを作成します。



ラウンド 3: 形

プレイヤー同士で決めた「形」をしたものを持ち寄り、それに基づいてパスワードを作成します。



ラウンド 4: 大きさ

プレイヤー同士で決めた「大きさ」（小さい、中くらい、大きい）のものを持ち寄り、それに基づいてパスワードを作成します。





思いやりのある行動とは

このゲームは、家族または個人で行います。次の空欄に当てはまる言葉を入力してストーリーを作りましょう。ストーリーの展開をできるだけ知らないままにしているために、読み進めないようにしてください。次に、入力した言葉を含むストーリーを大きな声で読みあげます。

家族とこのストーリーの道徳観について話し合います。また、受け身の傍観者ではなく、思いやりのある行動を起こすことの重要性についても話し合います。

ある日、 _____ を見ていると、グループチャットで _____ さんが書いたメッセージを見ました。メッセージには _____ 個の泣き顔の絵文字だけが並んでいました。
(好きな番組) (友だちの名前) (5～15の数字)

グループチャットではいつも、 _____ や _____ などの楽しい話題について話しているので、私は友だちに「大丈夫？」と返信しました。 _____ さんは、グループごとに行われた _____ のテストで _____ 点を取ったためにかかわれ、
(好きなビデオゲーム) (好きな趣味) (同じ友だちの名前) (学校の科目) (0～60の数字)

グループのみんなが悲しんでいると言っていました。私はみんなを元気づけ、次のテストに向けて一緒に勉強しようと言いました。 _____ さんは、 _____ 個のいいね!の絵文字とスマイルマークで返信してくれました。
(同じ友だちの名前) (3～10の数字)





私の _____ のクラスにはウェブサイトがあり、コメントを投稿したり、課題について教師に質問したりできます。先週の _____、 _____ さんは _____ が腐って _____ ような匂いがする」というコメントを誰かが投稿しました。一部のクラスメートはおもしろいと思ったようですが、私は声を上げることになりました。私は _____ さんを褒める新しい投稿を作成し、友だちであることがどれだけ _____ かを述べました。また、他のクラスメートにも友だちを褒める投稿をするようにお願いしました。1日の終わりには _____ さんに関する新しいコメントが _____ 件を超え、そのすべてが好意的なものでした。

(学校の科目) (曜日) (友だちの名前) (野菜) (ネガティブな形容詞) (同じ友だちの名前) (「すばらしい」の類義語) (同じ友だちの名前) 100以上の数値





ロールプレイ

以下のシーンで表示されるロールプレイのキャラクターに、家族を割り当てましょう。お子様がもっとヒーローらしい気分になりたい場合は、この PDF にある「インターネット エキスパート」のお面を印刷して演じる时候につけてあげましょう。

お子様がオンラインで嫌な気持ちになったときは、信頼できる大人に助けを求めることが大切だということを、ゲームの最後に話し合しましょう。



シーン:

短いシーンをつなぎ合わせた映像が表示されます。お子様はそれぞれの人物のシーンを見た後に「まよったら話してみる」と言きましょう。各シーンには、クレジットカードの情報を聞き出そうとするオンライン詐欺、いじめの投稿や意地悪なコメント、個人情報に要求する知らない人、友だちのソーシャルメディアアカウントに不正にログインしようとするクラスメートなどが登場します。



シーン:

お子様のクラスメートが、別の友だちの偽のソーシャルメディアプロフィールを作成しました。そのクラスメートはアカウントに攻撃的なコンテンツを投稿し、アカウントが一時停止されるように仕向けました。このシナリオでは、偽のプロフィールを作成したクラスメートの役を誰かに割り当てます。保護者は教師の役を演じ、お子様には偽のプロフィールを教師に報告する生徒役を演じてもらいます。



シーン:

オンライン上で、知らない人がお子様に何度もメールを送信して個人情報を要求しています。このシナリオでロールプレイを行い、お子様が望ましくないメールなどを受け取ったときは、その人物をブロックして保護者に相談できるようにします。



シーン:

ソーシャルメディアの vlogger（動画ブロガー）がライブ配信で、まったく関係のない歩行者にホットコーヒーをわざとかけました。このシナリオでロールプレイを行い、vlogger の不愉快なコンテンツを見たら、お子様がそのチャンネルの登録を解除して、オンラインレポート ツールを使用してそのコンテンツを報告できるようにします。

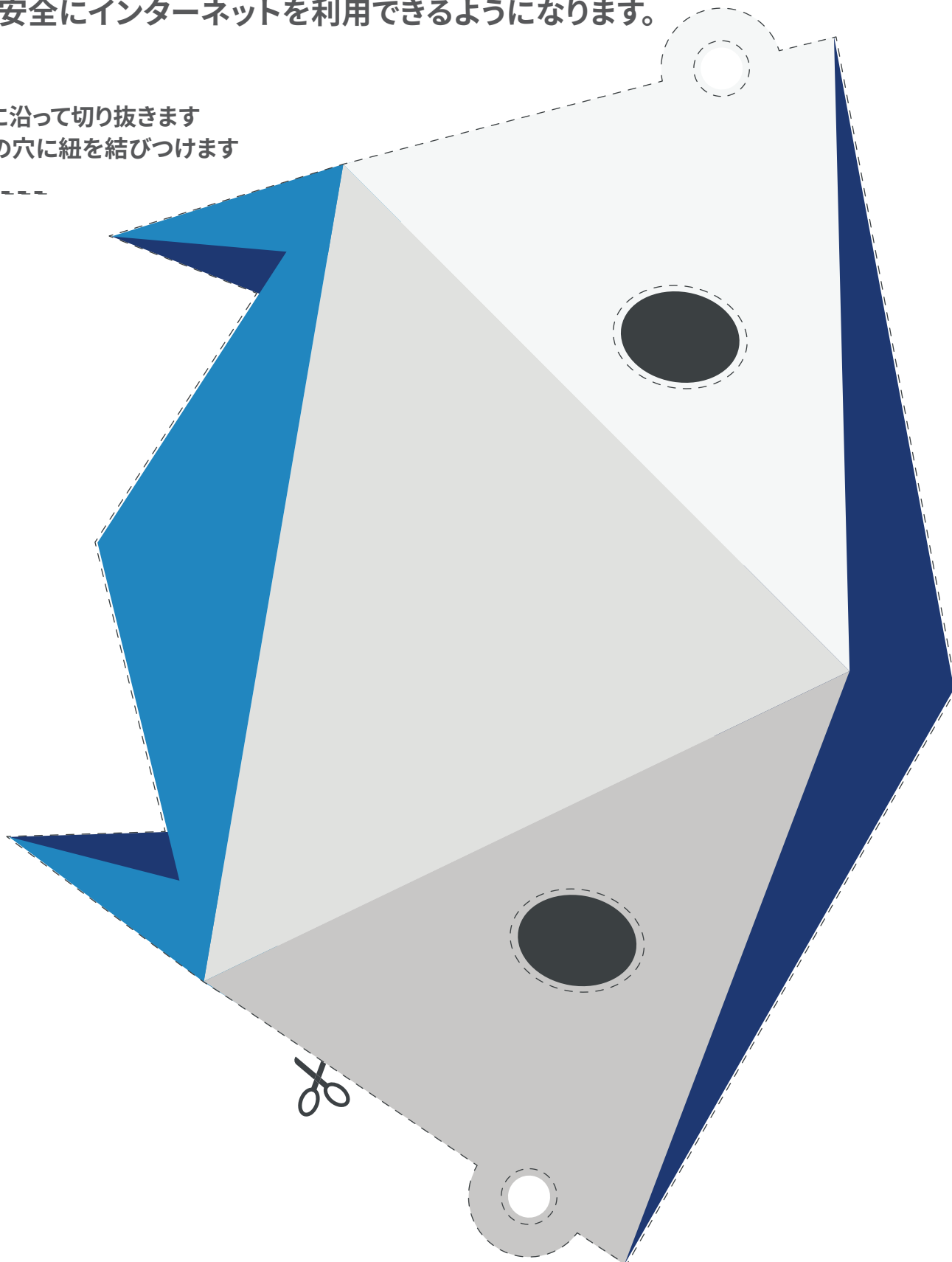


この「インターネット エキスパート」のお面でオンラインの
世界のヒーローになりましょう。このお面をつけると、自信を
もって安全にインターネットを利用できるようになります。

手順

1. 点線に沿って切り抜きます
2. 両端の穴に紐を結びつけます

切る -----



INTERLAND

Interland (g.co/Interland) は Google の無料オンラインゲームです。ゲームを通してインターネットの安全な利用方法を学ぶことができます。

Google

